

# 国産燃料材の需給動向について (2021年度第2四半期速報値)

2021年12月



一般社団法人  
日本木質バイオマスエネルギー協会

## 1. 「チップ調達量は昨年度比と比較して増加（スライド4,5）」

燃料調達量のうち国内材の調達量の推移をみると、今年度は前年度に比べて増加しているが、第2四半期は前期から減少した。

なお、海外チップ・ペレット、PKSは前期から横ばいである。

※回答頂いた事業者が一部異なるため、昨年度の結果と単純比較はできないが、それを考慮しても増加は顕著である。

## 2. 「チップ調達価格は上昇（スライド6）」

チップ調達価格の推移をみると、未利用チップは、前期から横ばいだったものの、針葉樹一般チップについては63社中21社で上昇が見られた。

2020年度第4四半期から2021年度第1四半期にかけては、調査対象の数が異なっているため単純比較はできない。

## 3. 「原木価格は前期から横ばい（スライド7）」

燃料チップ用丸太調達価格をみると、針葉樹未利用丸太、一般木質の丸太の価格ともに横ばいであった。一般木質については一部の会社で上昇が見られた。

2020年度第4四半期から2021年度第1四半期にかけては、調査対象の数が異なっているため単純比較はできない。

# 燃料材の需給動向調査～対象と調査項目～

**発電所に関しては**、本年度は99発電所を対象として調査を実施した。第2四半期回答数は63発電所となっている。

**燃料供給会社に関しては**、過年度よりご協力いただいている37燃料供給会社を対象として調査を実施した。回答数は9件となっている。

対象	項目	説明
木質バイオマス 発電所	対象	FIT制度に基づき2021年3月時点までに稼働している、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・間伐材等由来の木質バイオマス（未利用材木質バイオマス）</li> <li>・一般木質バイオマスに区分される発電所（石炭混焼発電所を含む）</li> </ul>
	調査 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発電所の概要（ボイラー種類、燃料種類、水分条件など）</li> <li>・四半期調査票（未利用材、一般材などの燃料材調達量、使用量、在庫量、含水率、価格、発電量）</li> </ul>
燃料供給事業者 (チップ加工業者)	対象	木質バイオマス発電所が稼働している都道府県において、発電所に燃料材を供給しているチップ会社（各県内1社程度が対象）
	調査 項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料供給会社の概要（生産規模、燃料材原料、乾燥の取り組みなど）</li> <li>・四半期調査票（燃料材丸太価格、チップ価格）</li> </ul>

# 発電所における燃料調達量の推移（全国）



表-1 燃料調達量の推移

燃料種類	換算方法	2020年度（令和2年度）										2021年度（令和3年度）							
		第1四半期（4-6）		第2四半期（7-9）		第3四半期（10-12）		第4四半期（1-3）		通期計	第1四半期（4-6）		第2四半期（7-9）		第3四半期（10-12）		通期計		
			前四半期比		前四半期比		前四半期比		前四半期比			前四半期比		前四半期比		前四半期比			
未利用木質	針葉樹	丸太	絶乾トンへ換算	64,441	-	58,788	91%	54,233	92%	49,640	92%	227,102	59,195	-	49,874	84%	0%	109,069	
		国内チップ	絶乾トンへ換算	353,912	-	416,828	118%	355,822	85%	379,761	107%	1,506,323	405,152	-	455,256	112%	0%	860,408	
	広葉樹	丸太	絶乾トンへ換算	1,189	-	1,197	101%	598	50%	322	54%	3,307	855	-	2,108	247%	0%	2,963	
		国内チップ	絶乾トンへ換算	20,618	-	11,576	56%	11,713	101%	6,978	60%	50,885	13,640	-	9,816	72%	0%	23,456	
	国産ペレット	換算なし	2,945	-	3,716	126%	4,135	111%	1,579	38%	12,376	1,385	-	1,584	114%	0%	2,968		
	国産その他	絶乾トンへ換算	3,135	-	0	0%	868		0	0%	4,003	851	-	1,277	150%	0%	2,128		
					446,241	-	492,105	110%	427,369	87%	438,280	103%	1,803,994	481,078	-	519,914	108%	0%	1,000,992
	一般木質	針葉樹	丸太	絶乾トンへ換算	4,178	-	3,278	78%	1,834	56%	809	44%	10,098	1,371	-	1,290	94%	0%	2,661
			国内チップ	絶乾トンへ換算	143,828	-	132,375	92%	128,579	97%	140,803	110%	545,585	150,348	-	149,804	100%	0%	300,152
		広葉樹	丸太	絶乾トンへ換算	47	-	83	176%	599	724%	1,349	225%	2,078	274	-	90	33%	0%	364
国内チップ			絶乾トンへ換算	2,116	-	4,023	190%	3,202	80%	3,348	105%	12,688	3,788	-	3,234	85%	0%	7,023	
海外チップ,ペレット		絶乾トンへ換算	163,716	-	130,010	79%	120,299	93%	147,415	123%	561,439	79,194	-	124,151	157%	0%	203,345		
その他工場残材	絶乾トンへ換算	7,933	-	7,781	98%	6,206	80%	6,088	98%	28,008	14,543	-	16,088	111%	0%	30,632			
				321,817	-	277,550	86%	260,719	94%	299,812	115%	1,159,897	249,519	-	294,657	118%	0%	544,176	
農作物残渣	PKS	絶乾トンへ換算	200,852	-	221,053	110%	177,876	80%	167,401	94%	767,182	255,401	-	299,642	117%	0%	555,044		
	その他	絶乾トンへ換算	0	-	0		0		0	0	38	-	38	100%	0%	76			
				200,852	-	221,053	110%	177,876	80%	167,401	94%	767,182	255,439	-	299,680	117%	0%	555,120	
廃棄物	一般廃棄物	換算なし	445	-	1,093	246%	812	74%	850	105%	3,200	744	-	1,252	168%	0%	1,996		
	建築廃材廃棄物	換算なし	25,216	-	24,818	98%	25,399	102%	23,906	94%	99,339	38,164	-	34,514	90%	0%	72,678		
				25,661	-	25,911	101%	26,211	101%	24,756	94%	102,539	38,908	-	35,766	92%	0%	74,675	
その他	換算なし	952	-	629	66%	511	81%	914	179%	3,006	1,652	-	1,942	118%	0%	3,594			
				995,522	-	1,017,248	102%	892,686	88%	931,162	104%	3,836,618	1,026,596	-	1,151,961	112%	0%	2,178,557	

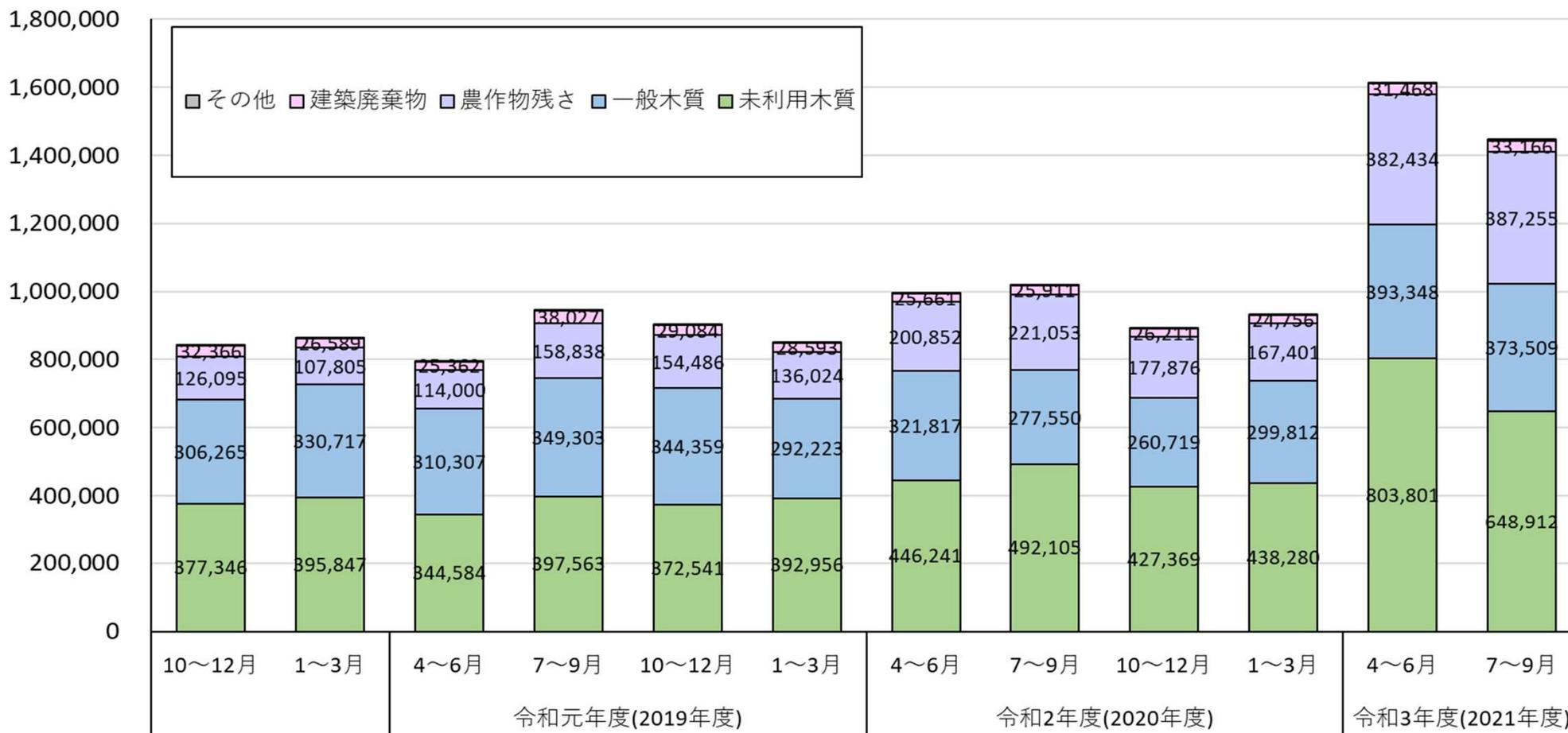
※ 毎年調査対象となる発電所数が異なるため、年度間は単純に比較出来ない数値となっている。

（2020年度 = 65発電所、2021年度 = 63発電所）

※ 燃料調達量は、一律に比較するために絶乾トンに変換しているが、木質ペレット、廃棄物及びその他は含水率が不明なため換算なしの数値となっている。

# 発電所における燃料調達量の推移グラフ（全国）

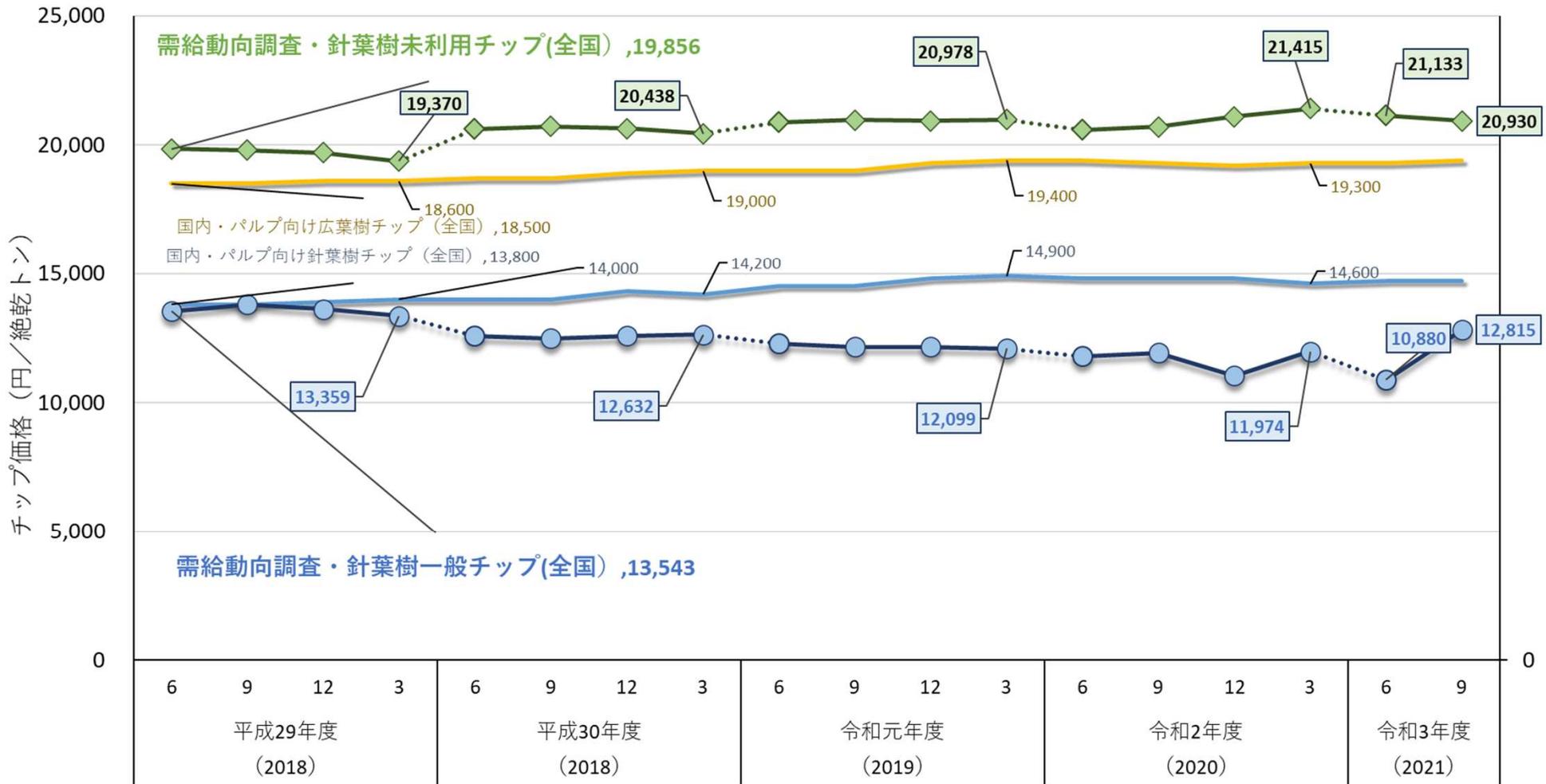
燃料調達量（トン）



注1：2019年度 = 58発電所、2020年度 = 65発電所、2021年度 = 63発電所

注2：燃料調達量は、一律に比較するために絶乾トンに変換しているが、木質ペレット、廃棄物及びその他は水分が不明なため換算なしの数値となっている。

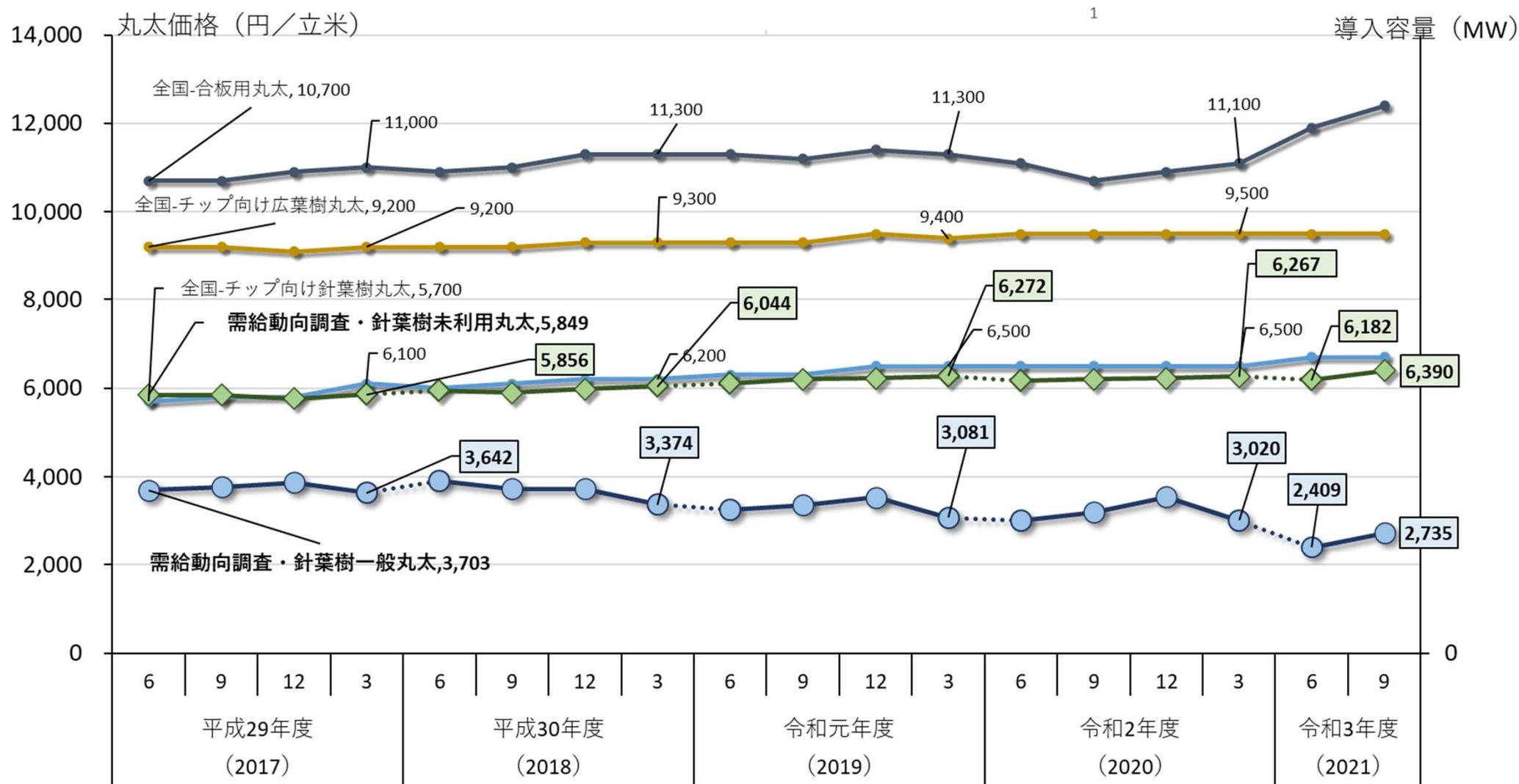
# 発電所における燃料用チップ調達価格の推移（絶乾トン）【全国】



全国・発電所導入容量 (MW)

※今年度については2021年度第1・第2四半期を通じて回答頂いた燃料供給会社（63社）を対象に集計した。

# 燃料供給会社における燃料チップ用丸太の調達価格の推移



※ 今年度については2021年度第1・第2四半期を通じて回答頂いた燃料供給会社数(9社)を対象に集計した。

**発電用木質バイオマス燃料の需給動向調査では、発電所及びチップ業者の方々に多大のご協力をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。**

**本調査は、継続的に実施していくことが重要であり、燃料材の需給動向の把握につき弊協会としても引き続き取り組みたいと思っているところです。今後ともよろしくお願い致します。**